

## (公社) 日本地すべり学会関西支部主催

# 若手研究発表会

日 時： 平成28年4月11日(月) 15:00~18:00

(関西支部春のシンポジウムの前日です)

場 所： 京都大学防災研究所総合研究棟 S-519D (京都府宇治市五ヶ庄)

JR 黄檗駅・京阪黄檗駅より徒歩6分

[http://www.dpri.kyoto-u.ac.jp/web\\_j/contents/topmenu\\_access.html](http://www.dpri.kyoto-u.ac.jp/web_j/contents/topmenu_access.html)

宇治構内の詳しい場所は次のページの地図をご参照ください。

昨年度に引き続いて、今年度も(公社)日本地すべり学会関西支部の平成28年度事業として、若手研究発表会を開催します。当発表会は、若手が互いの研究・業務内容を知り、親睦を深めることを目標としています。

### <プログラム>

松原 輝明 (復建調査設計株式会社)

「平成21年7月以前に山口県防府市で発生した土石流の  
長期的発生頻度の一考察」

坂 啓惟 (日本工営株式会社)

「三波川帯における地すべり変動機構について」

常川 善弘 (株式会社相愛)

「地すべり対策アンカー工の維持管理調査事例について」

嘉茂 美佐子 (一般社団法人四国地質調査業協会高知支部)

「高知県の土砂災害防災教育について」

伊藤 真一 (大阪大学工学研究科)

「粒子フィルタを利用した土壌水分特性パラメータの逆解析」

永井 瑞紀 (復建調査設計株式会社)

「8.20 災害後の広島県の基礎調査について」

美馬 健二 (太田ジオリサーチ)

「「傷のある斜面は崩れない」という仮説に基づいた現地踏  
査による斜面の評価例」

土井 一生 (京都大学防災研究所)

「揺れない海岸地すべりの一例」

### <当日の聴講>

当日は、どなたでも無料で聴講いただけます。

特に申し込みは必要ありませんので、直接会場へお越しください。

### <懇親会>

研究会終了後に、会場にて簡単な懇親会を用意しております。

会費は1人1000円程度の見込みです。こちらへのご参加もお待ちしております。

### <CPDについて>

本発表会に参加された方には、関西支部から参加された時間に相当する「参加証明書」を発行いたします。

これによって一般社団法人建設コンサルタンツ協会にCPDの申請をおこなっていただけます。

(フルに参加されると1.5ポイントのCPDを取得していただける見込みです)

お問い合わせは土井 (Tel: 0774-38-4113, E-mail: doi.issei.5e@kyoto-u.ac.jp) までお願いします。

総合研究棟 S-519D 構内地図

